三木市立吉川小学校校長 長谷川 珠里

吉川小学校開校を迎えて(10)

初夏の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力を頂き深く感謝いたします。

さて、本校が開校して2カ月余りが過ぎましたが、保護者や地域の皆様のおか げで、落ち着いた学校生活を過ごす事ができています。

開校後の様子やご協力いただきたい事などを、前回まで(4/16付、4/23付、4/28付、5/7日付、5/18日付、5/21付、5/28付、6/4付、6/11付)に引き続き、これからも少しずつお伝えしていきますので、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も 確認いただけます。必要に応じて、ご確認ください。

- 1 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続
- (1) 6月 | 7日(木) 第 | 回吉川っ子なわとびチャレンジ会

業間休みに、なかよし班で各自が自分の挑戦したい縄跳びの技にチャレンジしました。 これから | か月に | 度全校児童で縄跳び大会を行います。それに向けて、普段から縄跳 びなどの運動に親しむ機会を増やしてほしいと思います。





吉川小学校の開校に伴い、徒歩通学からバス通学に通学方法が変更になった児童がいます。また、普段から外遊びではなく、室内でのゲーム遊び等に時間を費やす児童もいる事から、学校では以下の取組を進める事にしています。

【体力アッププロジェクトについて】

- ・体を動かすことの楽しさや喜びを味わい、運動に親しむ習慣を身につける。 ① 目的
 - ・個々の運動技能の向上を目指し、運動に対する自信を高める。
- ② 内容
 - (ア) | か月に | 回の全校一斉なわとびチャレンジ会(縦割り班)
 - (イ)運動場のサーキットコースに挑戦
 - (ウ)2か月に1回程度、自由参加の運動遊び
- ③ 開催日及び場所

(ア)毎月第3木曜の業間休み 基本は運動場 ※11月のみ第四週の木曜

(イ)いつでも

運動場

(ウ)計画中

運動場or体育館

☆吉川っ子なわとびチャレンジカード☆																					
													名前	i ()
名人	400	100	150	70	70	70	70	50	70	40	40	10	150	60	40	50	50	30	20	20	
4段	360	90	140	65	65	65	65	45	65	35	35	q	140	55	35	45	45	25	15	15	
3段	330	80	130	60	60	60	60	40	60	30	30	8	130	50	30	40	40	20	12	12	
2段	300	70	120	55	55	55	55	35	55	25	25	7	120	45	25	35	35	15	10	10	
I段	260	60	110	50	50	50	50	30	50	20	20	6	110	40	20	30	30	10	8	8	
初段	230	50	100	45	45	40	40	25	40	15	15	5	100	35	15	25	25	8	5	5	
I級	200	40	90	40	40	30	30	20	30	10	10	4	90	30	10	20	20	5	3	3	
2級	150	30	80	35	35	20	20	15	20	5	5	3	70	25	8	15	15	3	ı	ı	
3級	130	20	70	30	30	10	10	10	10	3	3	2	50	20	6	10	10	ı			
4級	110	10	60	25	25	5	5	5	5	ı	ı	1	40	15	4	5	5				
5級	90	5	50	20	20	2	2	2	2				30	10	2	2	2				
6級	70	3	40	15	15				ı				20	5							
7級	50	ı	30	10	10								10	3							
8級	30		20	5	5								5	ı							
9級	20		10										3								
10級	10		5										ı								
/	ŋ	か	か	1	1	あ	2	そ	=	あ	2	Ξ	ij	か	か	あ	2	=	あ	2	
級 /	ょう	た足	け足	Í Ŧ	í	やと	うさ	ζ,	重と	やニ	うさ	重と	ょう	た足	け足	やと	うさ	重と	やニ	うさ	
	足	とび	٤	3	ı	び	٤	h	び	重	=	び	足	とび	٤	び	٤	び	重	=	
/	とび	٠ ۶	び	キと	どび		び	どび		どび	重と		とび	٠ ٢	び		び		どび	重と	
技		ンケ		び							び			ンケ						び	
/ 名		ン												ン							
/		どび												どび							
	Т	まえとび								うしろとび											





このチャレンジ縄跳び _ は各自で練習ができます。 大縄跳びは一体感は持て _ ますが、苦手な児童にとっ _ ては苦痛に感じる事もあ ります。縄跳びの得手・不 得手に関わらず、各自で運 動に親しめる機会として います。

★とべたところに、すきな色をぬりましょう。 ★1・2・3ねんせいは、ともだちやせんせいにかぞえてもらいましょう。



(2) 6月 | 8日のオープンスクールについて

緊急事態宣言が6月20日まで再延長されていますので、明日のオープンスクールは中止としています。ただしTeamsを利用したオンラインでの配信は行いますので希望される方はご覧ください。

なお、オンラインでの学級懇談会は行いません。PTA人権講演会は延期(講師との日程調整のため、II/II予定のオープンスクールをII/I6に変更)して行います。

		Sasa	ひまわり	I 年	2年	3年	4年	5年	6年
2校時	教科	6年算数	年国語	国語	算数	書写	体育	理科	算数
9:30	(主担当) 児童支援 サポート	(桑野)	(亀井) 谷本	(永柗) 茅嶌	(岡田) 梅本	(岩根) 横田	(亀尾) 小林	(入江田) 西岡	(宮脇) 岸本
10:15	教室	ಶವಶವ	ひまわり	年教室	2年教室	3年教室	体育館	理科室	6年教室
3校時	教科	年算数	5年算数	算数	体育	算数	社会	算数	音楽
10:35	(主担当) 児童支援 サポート	(桑野) 横田	(亀井) (谷本)	(永柗) 宮田	(西村) 岡田	(岩根) 亀尾	(茅嶌) 小林	(阿部) 梅本	(西岡) 宮脇
11:20	教室	ಶವಶವ	ひまわり	年教室	体育館	3年教室	4年教室	5年教室	6年教室
4校時	教科		社会	生活	道德	体育	算数	社会	理科
11:25 ~	(主担当) 児童支援 サポート		(阿部) 谷本	(西村) 永柗 横田	(梅本) 岡田	(亀尾) 岩根	(小林) 岸本	(茅嶌) 亀井	(人江田) 西岡
12:10	教室		ひまわり	年教室	2年教室	体育館	4年教室	5年教室	理科室

【ご確認下さい】

- ① 在籍児童が複数おられる場合は、I学年ずつオンラインで参観ください。複数のタブレットを同時にオンラインでつなぐとハウリング等の不具合が起こる場合があります。
- ② 自宅の音声や画像が教室に混じらないように<u>音声(ミュート)とカメラはオフ</u>にしてください。
- ③ 特にご案内等のお声かけはしませんので、ご自身の判断で参加・退出ください。
- ④ 教室を移動する際は一旦配信ができない場合がありますので、ご了承ください。
- ⑤ 業間(2校時と3校時の間)の休み時間の様子も一部配信予定です。
- ⑥ 4月のオンラインでの参観での課題として画質向上に取り組んでいますが、機材の性能上、現状で対応できる事には限りがあります。
 - ※オンラインではなく来校いただき、授業参観等が開催できる日を心待ちにしています。

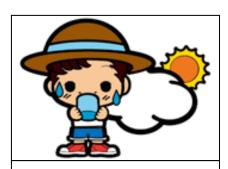
2 | 学期末の個人懇談について

ご案内のとおり | 学期末に個人懇談を予定しており、昨日を締切として希望の有無をお知らせいただいています。学校からの希望と合わせて今月末までには日時をお伝えします。

なお、参観日や個人懇談等については、年度当初にお渡ししました年間計画をご確認いただき、ご家庭やお仕事の調整をお願いしたいと思います。本校のホームページにも年間行事予定を掲載しています。ご理解・ご協力をお願いします。

3 熱中症対策の一つとして

暑い日が続いていますので、感染症対策とともに熱中症対策も講じていきます。保護者の皆様には、子ども達に充分な水分を持たせていただくようにお願いしていますが、時として、持参したお茶が無くなって「飲むものがない」と伝えに来る児童がいます。



PTAが準備している予備のお茶 を I 本補充しています。熱中症 対策として、充分な水分を持た せて下さい。

吉川小学校

そこで、PTA の取組として予備のお茶を購入していただきました。500 mlを2本分、予備として学校に保管しています。必要に応じて児童に渡します。

その場合は左記のカードを連絡帳に貼りますのでご確認ください。まずは7月までとしていますので、予備のお茶が必要でない場合は | 学期の終業式前に持ち帰らせます。

6月21日(月)から開始します。9月も同様の取組を行います。

- 4 ネット友達と現実の友達が見極められない子ども
- ※(公財)兵庫県人権啓発協会 研究紀要第16 篠原 嘉一氏 一部引用

インターネットが身近な存在となっている今の子ども達にとっては、ネット友達と現実 の友達の見極めができない、もしくはネットゲーム上のトラブルを現実のものとして受け 止めてしまう傾向が強い。

ネットを利用したゲームの中にも SNS としてプレイヤーを繋いている。対機械だったゲームの頃とは違い、だれかとチームを組み、共に戦うゲームが主流となっている。お互いコメントを交わしているのだから、ゲーム友達と呼ぶようになっているが、この「ゲーム仲間」を本当の友達と同等に考えている傾向が強い。・・・(中略)・・・。

ゲームと割り切って使用できる大人と違い、子ども達はコメントを勘違いしてトラブル に発展させてしまう。

児童が自宅等で行っているゲームの中で、「荒野行動」や「FORTNITE」等には年齢制限があり、小学生は利用できないものがあります。年齢制限等をご確認いただき、ゲームの利用ルール等については保護者の責任として子ども達を導いてください。